

横浜市小学校社会科研究会

6 学年部会

研修会記録

第5号

令和元年 10月30日

横浜市小学校教育研究会

会長 榮 秀之

横浜市小学校社会科研究会

会長 新井 篤志

同 学年部長 杉本 敬之

【提案日時】

10月 2日(水)

提案 伊藤 友輝 先生(仏向 小)

【会 場】

丸山台小学校

司会 小松 友輝 先生(元石川 小)

記録 宮崎 智明 先生(六ッ川台 小)

単元名：武士による政治を安定させた江戸幕府

○授業者の願い：根拠をもって発言させたい。

- ・視点①：年表提示→見通しをもたせる
- ・視点②：情報を精選した資料

□成果

- ・テープ図を用いることで根拠がもてた。子どもの声から学習計画を立てることができた。
- ・毎時間のふり返りを、1枚のふり返しシートに収めることで既習が見える。

■課題

- ・テープ図の有効的な活用方法。子どもの変容が見えにくい。
- ・今回使用したオランダ風説書は、文字だけの資料(情報)で、子どもにとって難しかったのではないか。
- ・子どもの実態に合った資料の精選。

☆年表の有効活用法

- ・単元を見通せるので、興味関心をもたせられる。
- ・年表に子どもが調べたこと、考えたことを載せることで自分ごととして捉えられる。
- ・教師の意図を年表に反映させて加工することも大切。

<学年担当校長 若色先生>

- ・とにかくやってみるチャレンジ精神がよい。
- ・「江戸時代は長い」という、教師の強い思いが反映され過ぎていないか。平安時代や室町時代だっ
て長い。
- ・資料は折り曲げずに保管し、掲示したい。(折ったら見た目の価値が半減する)
- ・年表は後ろの子どもにまで見えているか、全員に共有できているか確認する必要あり。

<学年担当校長 鶴飼先生>

○年表について

- ・横書きで黒板の左端に掲示するとよい。
- ・意図をもってリメイクしていくことが大切(指導者の意図がフォーカスされたもの)
- ・年表とテープ図をリンクさせる。
- ・数字はそこまで重要視させない。
- ・当時の教材研究が深い学びにつながる。

文責 宮崎 智明 (六ッ川台小学校)

発 関口 暁之 (永谷 小学校)